

## 平成28年度 第3回学校評議員会 記録

日 時 平成29年2月24日（金）15:40～17:10

場 所 長野南高等学校 応接室

出席者 学校評議員 5名（欠席者2名）

学 校 側 学校長、教頭、事務長、教務主任、進路指導主任、生徒会主任  
P T A 係主任、教務係

1 開会のことば（教頭）

2 学校長挨拶

3 議事・報告

（1）平成28年度活動報告〔各係主任より〕

① 教務 ②生徒指導 ③進路指導 ④生徒会 ⑤P T A



（2）平成28年度学校評価—資料説明と記入の仕方—について〔教務係〕

4 謝金の口座振込みについて（事務長）

5 各学校評議員より

○12月の第2回学校評議員会・地域の皆様と生徒会執行部生徒との合同懇談会は、参加してみてもとても良い時間を過ごさせていただいたと感じた。P T Aへの加入は基本的に任意であると新聞に載っていたので気になる。それはいかななものかと考えている。今から15年ほど以前に比べれば、生徒は良い方向に変わってきている。先ほど、進路係の報告として県内の4年制大学の公立化等の状況の変化により進路未定者数が増加しているとのことだが、先輩としてとても心配している。大学の公立化の問題もあるが、南高のレベルが問われてくることになる。いっそう気を引き締めて、校内の競争ではなく全国的な競争に打ち勝っていく時代であると考え。

- 学校評議員を務めて、保護者のお考えだけでなく、学校の教育活動がよくわかり貴重な経験をさせていただいた。親としては、どのように子どもに勉強に取り組ませるかが課題であると思っている。今は、外見からは子どもが見えにくくなったと感じている。スマホ等の内なる世界に入り込んで、外見から見えにくくなった子ども大人から「声掛け」が大切であると思っている。子どもに掛ける「一言」に愛情をもって言っていきたいと思っている。
- 地域と共に歩む高校として努力されている南高は、「学びの改革基本構想案」のp 13の中ではどこの枠組みに位置づけられるか。

A：p 14の都市部普通高校に位置づけられる。この枠組みの高校の規模は6学級以上8学級以内と示されているが。本校は5学級の高校である。「学びの改革基本構想案」はパブリックコメントが終了し、3月中に「基本構想」として策定される。また、県としては地域懇談会を開催し、再編を進めていくものと考えられる。

すると、これから南高は重要な岐路に立つことになり、今までの努力の上に、魅力ある高校づくりより一層進めていただきたいと考える。適正規模という数の論理だけでなく、子どもたちの夢をかなえる学校という部分が大切かと考える。子どもたちの自己評価と先生方の評価との違いが気になった。基本的生活習慣の確立、スマホと学習時間のことについて、解決に努力していただきたい。ノビシロがたくさんある子どもたちなので、学力アップの実績を残してほしい。学力アップのポイントは家庭学習時間であり、PTAと一緒に考えていくことが大切かと考える。



- 南高の教育活動に、ご苦勞様と言いたい、3点の質問と1点の要望をお願いします。まず、交通事故の種類と学校としての対応についてお聞きしたい。

A：自動車との接触事故がほとんどで、対応としてはどんな小さな事故でも、発生したらその都度生徒に周知して注意喚起に努めている。また、PTA理事会で危険箇所をあげて事故マップを作成し、昇降口に掲示する等の対応をしています。

次に生徒会について、再来年に全国総文祭が開催されるが、南高としての参画の仕方についてお聞きした。せっきくの機会なので、生徒会だけでも参加していただきたい。

A：部活単位で協力することが決まっている。南高は、囲碁将棋は南高が中心的役割を果たすことになっている。去年は北信の大会があり、ボランティア参加した生徒も多かった。

最後に、通学路は定めているか、定めてある場合、災害等を考慮した策定がなされているかお聞きしたい。

A：通学路は定めておりません。

次に要望として、授業参観等のあとに、地域の皆さんと生徒とがオープンに意見交換ができる場が欲しい。同窓生との交流会を頻繁に開いてはいかがか。できれば、高1の早い時期にそうした機会を設定して、進路に対して早期の動機づけを行っていただきたい。

A：授業参観のあとの意見交換の場の設定については、今後関係部署で検討させていただきたいと考えます。先輩の話については、進路学習の一環として卒業生を講師として招いて、進路講話を行っております。

○先生方の熱心な呼びかけによって、川中島地区の民生児童委員の皆さんも南高に興味をもって人が多くなりました。その都度、資料をご用意いただき、私たちも気持ちが動かされました。南高の先生方の姿勢がすごいと思います。先生方の熱意が生徒さん達にも伝わり、学校が良くなっていると感じます。川中島白桃については、地域の課題を取り上げていただき、次世代につなげようと活動してくれることは、地域とっても大切と感じました。



## 6 閉会のことば（教頭）